

## 第4回

# Webプログラミング(PHP)

吉澤 和香奈

## 各機能作成

- 商品一覧画面pro\_list.php作成(p116)
- 分岐画面pro\_branch.php作成(p117)
- NG画面pro\_ng.php作成(p118)
- 詳細画面pro\_disp.php作成(p118)
- 修正各種画面pro\_edit.php等作成(p120)
- 削除各種画面pro\_delete.php等作成(p122)

## 画像追加画面作成

- gazouフォルダ作成
- .gitignoreに/product/gazouを追加
- 商品追加画面に画像選択を追加(p125)
  - <input type="file" name="名前">
  - <form method="post" action="リンク先" enctype="multipart/form-data"> ~ </form>

## 画像追加画面作成

- 入力データのチェック画面にアップロード機能追加(p126)
  - \$\_FILE
  - move\_uploaded\_file()
- 画像名をタイムスタンプとランダム関数で自動命名
  - new DateTime()
  - getTimestamp()
  - rand()
  - getrandmax()
- \$\_GETのエスケープ処理確認(p127)

## 画像追加画面作成

- 自動命名した場合に修正する箇所
  - move\_uploaded\_file()の保存先
  - <img>タグの表示
- 画像をアップロードしなかった場合は自動命名した新しい名前を空白にする
- 次の画面に渡すformの中の画像名のpostデータ

## 画像追加画面作成

- 画像が大きいのが気になる人へ
  - product直下にmain.cssを作成
    - img {  
max-width:300px;  
max-height:300px;  
}  
等を追加

## 画像追加画面作成

- 商品追加完了画面修正(p129)
- 参照画面修正(p131)

## 画像修正画面作成

- 商品修正画面修正(p132)
  - 画像名をタイムスタンプとランダム関数で自動命名
- 入力データのチェック画面修正(p133)
  - 画像ファイルを修正しなかった場合は表示画像はそのままかチェックしよう！

## 画像修正画面作成

- 自動命名した場合に修正する箇所
  - move\_uploaded\_file()の保存先
  - <img>タグの表示
- 画像をアップロードしなかった場合は自動命名した新しい名前をDBから取得した古い名前に上書きする
- 次の画面に渡すformの中の新しい画像名のpostデータ

## 画像修正画面作成

- 商品修正完了画面修正(p134)
  - unlink()
- 商品修正完了画面修正(p136)
  - 画像ファイルを修正しなかった場合はデータはそのままかチェックしよう！
  - 画像ファイルを修正した場合古い画像が削除されているかチェックしよう！

## 画像削除画面作成

- 商品削除画面修正(p136)
- 商品削除完了画面修正(p137)